森のくれよん阪神 2018 5月活動報告

日程:5月12日(土) 場所:水明公園(尼崎市)

# い~ろ い~ろ なにいろ!

### ①できるようになりたい!

今月は尼崎市にある水明公園へ出掛けました。 今回も到着後すぐに遊具遊びが始まり、様々な種類の遊具を楽しんでおられました。そんな中で "友達はできて自分には難しい"という場面がありました。様子を見ていると、「できるようになりたいから手伝って!」とリーダーに伝え、十回以上繰り返し挑戦していました。できるようになるまで懸命に頑張る姿はとても素敵でした。





### ②パーティーするよ!

一人のメンバーの「バーベキューパーティーをしよう!」という一言から、自然を使った見立て遊びが始まりました。拾い集めた枝をたき火の燃料、砂を油、葉っぱをお肉や野菜に見立て遊び始めました。次第にその場に全員集まり、レジャーシートや水筒で雰囲気を出し、「乾杯!」と言いながらパーティーを楽しみました。そしてそのままの流れでお弁当を食べました。











### ③よく見えるね!

午後からは虫眼鏡を使い、自然を観察しました。この公園はバラが有名で、ちょうどこの時期が見頃との事でした。色鮮やかなバラを一つ一つ熱心に覗いたり、アリの後を追いかけたり、「こっちに面白い物があるよ!」と誘い合いながら楽しむ姿が見られました。それぞれが持つ虫眼鏡のレンズの大きさが違う事に気が付くと、自分たちのタイミングで交代しておられました。

## ④遊べば友達!

後半は公園の真ん中の大きな滑り台でずっと遊びました。この滑り台はお山のような形状で横の手すりがありません。最初は怖がっていたメンバー達でしたが、地元の子たちが上手に上り下り姿を見て、挑戦し始めました。小学生のお兄ちゃん達も「裸足の方がいいよ!」と丁寧に教えてくれ、気づけばみんなで一緒に遊んでおられました。来月も沢山遊ぼうね!

今月も先月と同じメンバーで楽しみました。会うのは2回目というメンバーもおられましたが、朝から意気投合し、笑顔でじゃれ合っておられました。今回の活動で感じた事は、メンバー同士での会話がとても増えたという事です。先月は遠慮気味だったメンバーも、やりたい事をリーダーだけではなく友達に伝える事ができていました。そして、伝えられたメンバーも友達の気持ちに応える行動が見られ、今後もみんなの気持ちを感じる機会を沢山つくって行きたいと思いました。 (生本 ひろみ)